市民情報提供資料
企画財務部企画政策課

Ｃ－１３０輸送機による人員降下訓練における連日のパラシュート落下について

このことについて、在日米軍横田基地から防衛省北関東防衛局を通じて、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、本件について、下記のとおり口頭で申し入れております。

記

１　情報提供内容

⑴　本日（１月９日）午前９時頃、横田基地において通常訓練を行っていた米軍のパラシュート兵が、メインパラシュートが機能しなかったため、当該パラシュートを切り離し、予備パラシュートを展開した。当該予備パラシュートが畳み込まれていたナイロン生地のデプロイメントバッグ（予備パラシュートが展開するとともに離れるようにデザインされている。）は、風にさらわれた。

⑵　現在、横田基地のチームが当該デプロイメントバッグを捜索している。

⑶　本件によるけが人はなく、切り離されたメインパラシュートは横田基地内に落下した。

⑷　当該パラシュート兵は、自身と地上にいる他の人員の安全のために、規則に則り安全手順を踏んだ。原因究明と今後の是正措置を保証するための調査委員会が招集された。

⑸　本件以降に予定されていた同種のパラシュートを使用した降下訓練は、調査委員会が原因を特定し、基地のリーダーシップが高高度降下訓練を再開しても問題ないと判断されるまで停止となった。

２　口頭要請内容

⑴　要請日

平成３１年１月９日（水）

⑵　要請先

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官

防衛省北関東防衛局長

横田防衛事務所長

⑶　要請内容

平成３１年１月９日、昨日に続き、横田基地において人員降下訓練中に切り離したメインパラシュートが基地内に落下する事故が再び発生した。なお、デプロイメントバッグ（※１）が未だ発見されておらず、基地外への落下の可能性も否定できない。

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、本日１月９日午前にも、昨日の事故発生に対し「今回の事故の徹底的な原因究明を行うこと、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと」を求めたところである。

にもかかわらず、事故原因の究明及び再発防止策について何ら説明がないまま訓練が実施され、再度同様の事故が起きたことは周辺住民の不安を増大させるものであり、極めて遺憾である。

ついては、以下のことを強く要請する。（※２）

※１　予備のパラシュートを収納するナイロン生地のバッグ

※２　国に対しては、「貴職からの米軍への申し入れを行うよう要請する。」と要請

＜要請事項＞

ア　度重なる事故について徹底的な原因究明を行うとともに、再発防止策が講じられるまで同様の訓練を実施しないこと。

イ　事故原因及び再発防止策に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。